

「電波の日」北海道総合通信局長表彰

【個人：1件】

(敬称略)

氏名	功績の概要
さくま たけし 佐久間 猛 (前 北海道漁業無線連合会事務局長)	多年にわたり、北海道漁業無線連合会事務局長として漁業無線局に対する電波法令違反の未然防止や定期検査の円滑な実施に尽力するとともに、津波等に対する災害対策の強化にも積極的に取り組むなど、漁業無線の普及・発展に多大な貢献をされました。

【団体：3件】

(五十音順、敬称略)

団体名（代表者）	功績の概要
一般社団法人全国船舶無線協会北海道支部 (支部長 さとう たけお 佐藤 猛雄)	無線局の電子申請率の向上のため北海道支部独自の取組として特定船舶局等の再免許申請に関して会員に対して同協会システムの利用による新たな支援を実施するなど、北海道における無線局電子申請の普及・促進に多大な貢献をされました。
パナソニックシステムネットワークス株式会社システムソリューションズジャパンカンパニー 北海道社 (社長 かじの もとはる 梶野 基晴)	地上デジタル放送の受信が極めて困難な世帯においてもワンセグ受信による視聴を可能とするため、カーナビ用地上デジタル放送チューナーを一般家庭用に改良する技術協力を行い、全国の地上デジタル放送の難視聴解消に多大な貢献をされました。
北海道地上デジタル放送推進協議会 (代表幹事 といずみ みのる 樋泉 実)	地上デジタル放送用中継局の整備を行うとともに、デジタル化により新たに発生した難視聴及びデジタル混信を解消するため自治体や戸別世帯への説明を精力的に実施するなど、北海道内における地上デジタル放送の普及に多大な貢献をされました。